

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

都政に対する基本的な考え方

たぶち正文

和田正子

今岡うえき

目指すべき将来像

すべての世代に繁栄と健康を

働く人がもののように扱われ、過労死まで招いている。すべての国民が豊かな社会保障のもとで、人間らしく生きられる日本。エネルギーは原発・石炭火力発電ではなく、再生可能エネルギーへの転換を。ジェンダー平等ですべての人の人権が守られる社会。憲法9条を生かした平和外交で、戦争の心配のない社会。

- ・ こども若者が、夢を諦めずに済み、目標に向けて頑張れる社会。
- ・ 平和で安全な国。世界から頼られる国。
- ・ エネルギーや食料など根幹について自立した国。

現状認識

日本の政治と経済が劣化して、じり貧状態である。

働く人がもののように扱われ、過労死まで招いている。すべての国民が豊かな社会保障のもとで、人間らしく生きられる日本。エネルギーは原発・石炭火力発電ではなく、再生可能エネルギーへの転換を。ジェンダー平等ですべての人の人権が守られる社会。憲法9条を生かした平和外交で、戦争の心配のない社会。

- ・ マクロで見ればデフレからの脱却まであと一歩。しかし、一人ひとりの生活が良くなっている実感がまだない。
 - ・ 外交安全保障も岐路に立つ。
- 今日のウクライナは明日の東アジアかもしれない、という強い危機感を持つべき状況。
- ・ 格差や孤独などの課題。

解決したい課題

- ①政治改革：政治屋排除で「日本第一」の政府を
- ②重税の解消：消費税・相続税の廃止で経済繁栄
- ③少子化、思い切った支援と環境整備
- ④健康年齢の増進
- ⑤早すぎる定年
- ⑥国家戦略としての資源・技術開発
- ⑦プライバシーゼロで人体実験の温床となるマイナ保険証廃止
- ⑧食の安全：グリホサート入り小麦輸入禁止、乳化剤の見直し

残業時間の規制を強め、長時間労働を解消し、自由な時間を増やします。
大企業の内部留保の一部に課税し、中小企業の賃上げを応援します。
教育費の負担を軽減し、所得格差が子どもの将来の格差にならないようにする。

- ・ 未整備な子育て環境、公教育の現場の疲弊
- ・ 物価高への対応
- ・ 持続的な社会保障構築
- ・ 厳しい国際環境

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

都政に対する基本的な考え方

ふじた久美

松原仁

目指すべき将来像

我が国、日本は先進国でありながら、10代、20代、30代の若者の死因第1位が自殺となっすいる。日本の教育の根本を変え、子供たち全てが日本に誇りを持ち、自分一人一人がこの国の宝なんだという思いを抱けるようにする。子供たち一人一人が国の発展を望み、全ての国民が国の未来に希望が持てる日本にしたい。

活力のある自信のある国家。古代アテナイの政治家ペリクレスは、現在を生きる人々が我われを見て驚くように、後世の人たちもまた我々の社会や教えを見て驚くに違いないと言った。強烈な自負とプライド、自信を持った国家を作っていきたい。そのためには、平等と言う概念、自由と言う概念が貫徹することが必要である。

現状認識

現在の日本は疲弊しています。そして、疲弊していることによって政治に無関心さが更に深刻化を増し、大人から子供まで娯楽の海に思考を向けさせられている。国民に気づかせてはいけない事が隠され、消されていて選別された情報しか国民に届いていない現状を見ると、民主主義とは言えない日本になっていると強く感じる。

日本は眠れる獅子になっている。かつて世界経済の16%のシェアを誇っていた日本は今や5%にも満たないまた、かつて世界の上位20社の中に日本企業が10社以上入っていた時代があった。今は一つの企業も入っていない。国家における創造的破壊が行われていない事は、日本が活力を失っている大きな原因だと考える

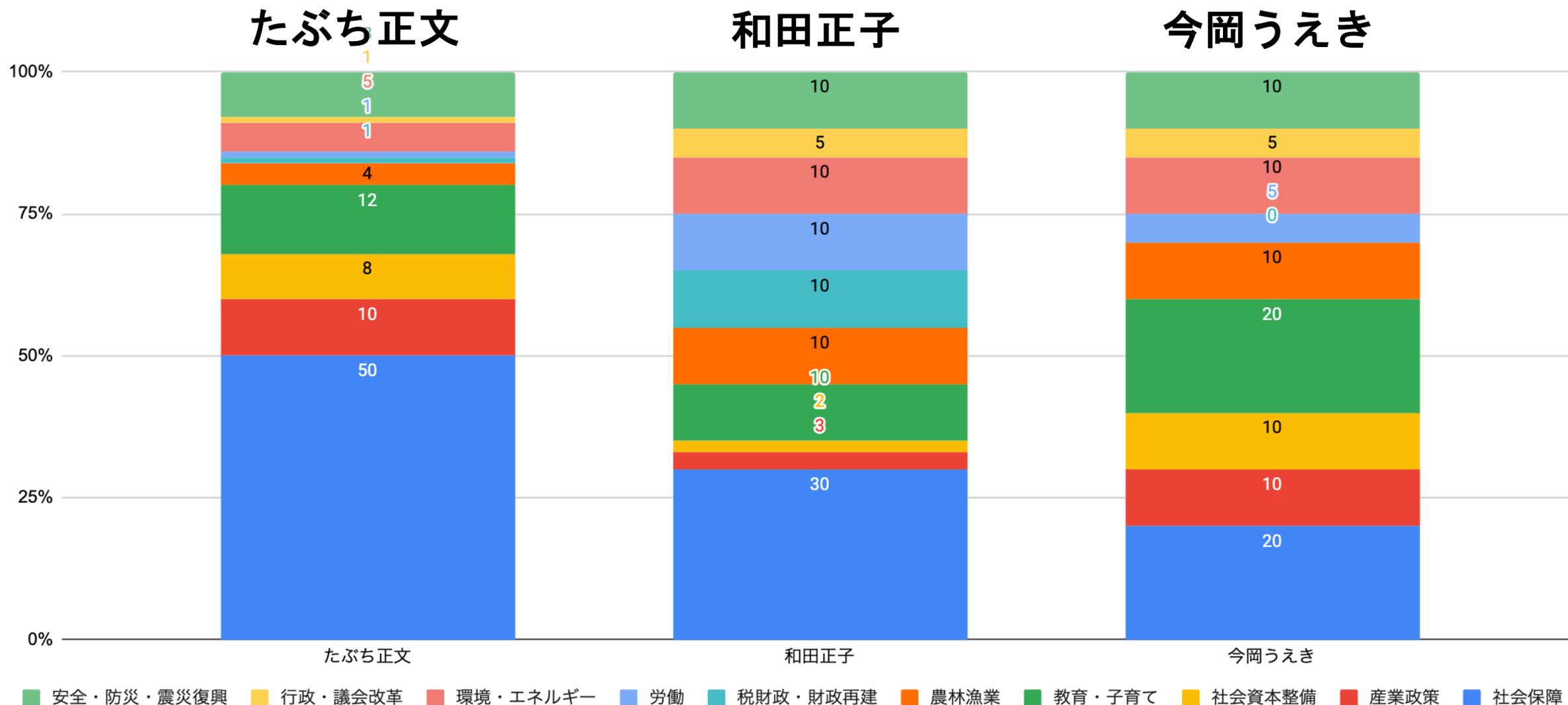
解決したい課題

自虐史観を持った国家観を持つ国民性を解決したい。詰め込み教育、日本の成り立ちや政治を学び、国の守り、食と健康などについて、小・中・高で自分の国の誇らしさを学ぶ。その上で自分の得意分野で生き生きと働き暮らせる国にする。自分と自分の国を誇りに思えない自虐史観を持ったままでは国が必ず衰退してしまう。

日本の解決をしなければいけない課題は多岐にわたっている。少子化や社会保障への不信感なども挙げられるが、最大の課題は、外交に置いて毅然として日本の立場を主張できていないことである。例えば、排他的経済水域に設置された中国のブイを1年以上除去しない政権の姿勢は看過できない。日本外交の敗北とも言える

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

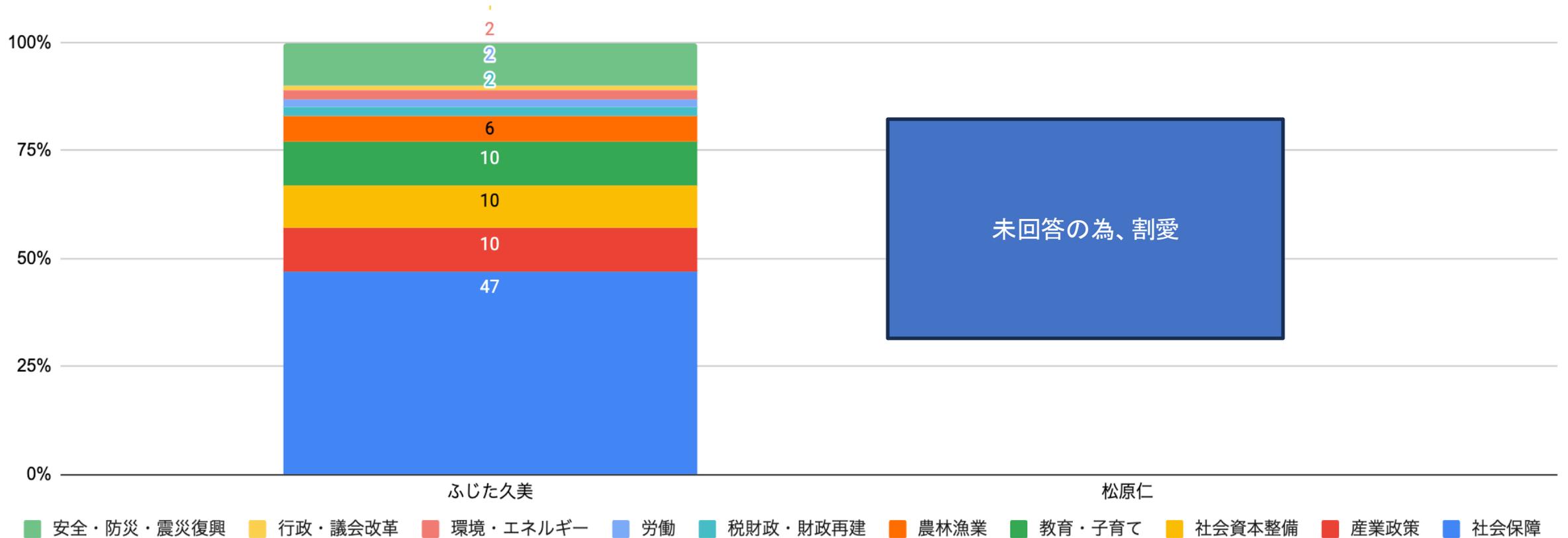


衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

ふじた久美

松原仁



課題を解決するための重要政策

第1優先

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

たぶち正文

和田正子

今岡うえき

政策

減税第一

物価高に追いつく年金の引き上げなど
高齢者の生活を守る緊急対策

子育て教育政策の強化

数値
目標

Blank area for numerical goals for the '減税第一' policy.

Blank area for numerical goals for the policy on pension increases and elderly support.

Blank area for numerical goals for the policy on strengthening childcare and education.

Blank area for numerical goals for the '減税第一' policy.

Blank area for numerical goals for the policy on pension increases and elderly support.

Blank area for numerical goals for the policy on strengthening childcare and education.

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ふじた久美

松原仁

政策	日本の宝は日本の子供たち	未回答の為、割愛
数値目標	若者の「自分の行動で、国や社会を変えられると思う」割合を26.9%(2022 日本財団調べ)から、他国に見劣りしない、6割台まで上昇させる。	未回答の為、割愛

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

たぶち正文

和田正子

今岡うえき

期限

できるだけ早期に実施

早急に取り組む

分野

税財政・財政再建

社会保障

教育・子育て

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ふじた久美

松原仁

期限	2045年まで	未回答の為、割愛
分野	教育・子育て	未回答の為、割愛

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

たぶち正文

和田正子

今岡うえき

予算

年金の引き上げは
290兆円の年金積立金を活用する

手段

消費税の廃止、相続税の廃止、消費税を廃止して生活苦しみを緩和する。55%という世界1重い相続税のため、日本の資産家は海外へ移転している。既に10万人規模。相続税をなくすことで彼らの帰国を促し、資産総額1000兆円規模の帰国で、日本経済を浮揚させる。減税競争に勝てば、さらに外国富裕層の流入も期待される。

財源は大企業の優遇税制の見直しで

こども関連支援の拡充、
教職員の処遇改善

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ふじた久美

松原仁

予算	約14兆円/年間	未回答の為、割愛
手段	教育国債を導入して財源を確保する。まず5年間トライアルで、0歳から15歳の子供(約1,200万人)1人あたり月10万円分の教育子育てクーポンを提供。用途は学費/食費/医療費に限定する。また、変化する時代を主体的に生き抜き、社会に貢献できる人間を育てるカリキュラムを採用する。	未回答の為、割愛

課題を解決するための重要政策

第2優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

たぶち正文

和田正子

今岡うえき

政策

アンチエイジングを国家戦略に、
定年制の廃止

気候危機対策として脱原・火
力発電から省エネ・再生可能
エネルギーへの転換

数値
目標

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ふじた久美

松原仁

政策

一次産業の強化と食料自給率の倍増

未回答の為、割愛

数値
目標

食料自給率（カロリーベース）70%

未回答の為、割愛

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

たぶち正文

和田正子

今岡うえき

期限

できるだけ早期に

期限は2030年まで

分野

社会保障

環境・エネルギー

産業政策

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ふじた久美

松原仁

期限	2035年まで	未回答の為、割愛
分野	農林漁業	未回答の為、割愛

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

たぶち正文

和田正子

今岡うえき

予算

手段

医学の進歩に伴い、アンチエイジング
医術が進歩している。それを国家戦略
として広く普及させて、健康寿命をの
ばす。元気になった高齢者の定年を廃
止もしくは選択制にして、現役世代を
増やす。福祉受給者が減って、育児世
代の負担が軽減される。労働力不足も
緩和される。高齢者に生きがいと元氣
が戻る。

CO2排出を実質50～60%
削減 原発と石炭火力をゼロ
にして省エネでエネルギー消
費を減らし、再生可能エネル
ギーの大幅普及を推進する

物価高への対応として賃上
げ税制拡充など 中長期では
国家戦略産業を定め、官民
で投資。成長産業を作る。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ふじた久美

松原仁

予算	6兆円/年間	未回答の為、割愛
手段	一次産業予算を3倍に増やし、農林水産事業者の所得補償と兼業農家公務員の拡充させる。また、転作補助金等の実質減反政策から米や大豆、種子、肥料等の国内生産を強化する。	未回答の為、割愛

課題を解決するための重要政策

第3 優先

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

たぶち正文

和田正子

今岡うえき

政策

国家戦略の策定！
次世代産業の育成と資源開発

労働時間の短縮と男女の賃金格差是正

政治資金透明化

数値
目標

Blank area for numerical goals for the first policy.

Blank area for numerical goals for the second policy.

Blank area for numerical goals for the third policy.

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ふじた久美

松原仁

政策	可処分所得の増加	未回答の為、割愛
数値目標	国民負担率35%	未回答の為、割愛

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

たぶち正文

和田正子

今岡うえき

期限

できるだけ早期に

直ちに取り組む

分野

産業政策

労働

行政・議会改革

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ふじた久美

松原仁

期限	施策は可及的速やかに実施。	未回答の為、割愛
分野	税財政・財政再建	未回答の為、割愛

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第3 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

たぶち正文

和田正子

今岡うえき

予算

手段

明日の基盤技術を、国家戦略として保護育成する。例えば、軍用にも民生にも必須の宇宙技術。EEZを含めれば日本は世界6位の経済領土領海をもち資源は豊富である。例えば、南関東ガス田には400年以上の天然ガスがある。地盤沈下なく取り出す技術を開発して取り出し、電気代を下げ経済を浮揚させる。

人間らしく暮らせる賃金とセットで労働時間の短縮（1日7時間週35時間労働を）賃金の男女の格差を是正する。女性の離職後、再就職時に正規労働者として雇用する

政治資金の透明化を進める。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ふじた久美

松原仁

予算	約2千億円/年	未回答の為、割愛
手段	消費税減税を行い、可処分所得を増加する。予骨太の方針を改め、プライマリーバランスの黒字化目標は撤回し、積極財政にシフトする。医療費の削減のため、予防医療へシフトする。	未回答の為、割愛